

うさぎぐみだより

杉並区立下高井戸子供園 うさぎ組担任 大野素美・日下部美紗



入園おめでとうございます！

入園おめでとうございます。心からお喜び申し上げます。

今年度は22名（※おひさまチーム＝短時間保育児が9名、☆ほしチーム＝長時間保育児が13名）の元気な子どもたちが、うさぎ組に入園しました。

初めて保護者の方と離れて過ごすお子さんもいますし、他の保育施設に通っていたお子さんもいます。これから始まる“下高井戸子供園”での生活に、子どもたちはドキドキ・ワクワクしていることでしょう。保護者の皆さまも、緊張されているのではないのでしょうか？

これからの1年間、子どもたちが、様々なことを経験して成長していく様子や、連絡事項などを、この“うさぎぐみだより”でお知らせしていきます。子どもたちの育ちを共に見守り、支えていきましょう。気になること、分からないことがありましたら、小さなことでもいつでもご相談ください。どうぞよろしく願いいたします。

担任を紹介します

大宮保育園から異動してきました。みんなと同じ子供園1年生です！子どもたちと毎日楽しく、安心して過ごせるようにしていきたいと思います。保護者の方々とも子どもたちの成長を楽しんでいけたらと思います。よろしく願いします。

担任 大野 素美

入園おめでとうございます。うさぎ組の子どもたちに会える日を、楽しみにしていました！22名の子どもたちと一緒に、1年間、たくさん笑って泣いて怒っていろんな経験をしていきたいと思っています。どうぞよろしく願いします。

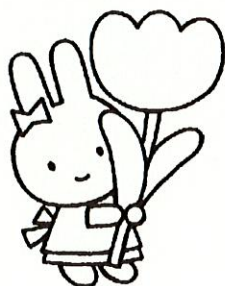
担任 日下部 美紗

新しい子供園での生活にドキドキしていることと思います。そんなお子さんの気持ちに寄り添いながら、安心して楽しく過ごせる場所にしていきたいと思います。どうぞよろしく願いします。

担任 高橋 千秋

その他、介助員2名が 個別支援にあたります。

以上のメンバーで、この1年間、子どもたちを大切に育てていきます。



感染症対応に伴い、入園式も予定どおりに行うことができなくなりましたが、うさぎ組22名みんな思いきり遊べる日を、保育者一同、楽しみにしています◎

うさぎぐみだより



杉並区立下高井戸子供園 うさぎ組担任 大野素美・日下部美紗



☆ほしチームの生活は、一足早く4月1日から始まりました。慣れ保育のご協力ありがとうございます。少しずつ子供園の生活が分かってきた様子の☆ほしチームの子どもたちです。それでも、緊張の3日間でもあったことでしょう。この週末はゆっくり休んでくださいね。

保護者の皆様には、「入園のしおり」をもとに、たくさんの持ち物を準備していただきました。ご協力ありがとうございました。園生活の中で、子どもたちが「自分でできた!」という経験を少しずつ積み重ねていけるように、いくつかお願いがあります。

1. 記名について

名前は、見やすいところに、大きく、はっきりと書いてください。

特に、スモックや絵本袋は、記名に加えて本人が見つけやすい大きな目印・マークがあると、子どもたちが集団の中でも自分のものを探しやすいです。

(袋物は、柄を統一して分かるようにしているご家庭が多いです。)

2. 着替え袋について

① パンツや肌着、靴下にも忘れずに記名をお願いします。

② 「入園のしおり」では、「ほしチームは3組ご用意ください」とご案内しました。

お手数をおかけしますが、着替えセットをそれぞれ袋に入れて、3袋ご用意ください。

着替えた日の持ち帰り方 ⇒ 汚れ物を入れる袋に、脱いだ服を入れます。その袋を着替え袋に入れます。着替えていない服も一緒に着替え袋ごとお返しします。

翌朝 ⇒ 着替え袋の中身をそろえて、お子さんに持たせてください。

※ 子どもたちが、自分で着替える、持ってきた新しい服を着替え袋に入れる、など、自分のことが自分でできるように育ててほしいと願っています。

そこで、うさぎ組のスタートは、「袋を自分でかごに入れられた」から、はじめます。

※ 年中くま組になっても、☆ほしチームは着替え袋を2袋が必要です。子どもが、自分で見て、自分のものと分かるように、「同じ柄の物」にする「同じマーク」を付けるなどの工夫をしていただくことで、「自分でわかる!」「自分でできた!」という自信につながります。

ご協力、よろしくをお願いします。

3. 安全上ご遠慮ください。

・持ち物に付ける目印は、縫い付ける等の方法をお願いします。キーホルダー、ストラップ、バッチなどは、引っかかったり、破損したりすると危険です。ご遠慮ください。

・フードやフリル、スパンコールなどのついた洋服、パッチン留めの髪留めや大きな飾りのついたヘアゴムなど、遊ぶ中で思わぬケガやトラブルにつながります。着用しないようご協力をお願いします。

* 来週から平常保育のご家庭もありますね! 感染症に関する情報に不安の尽きない日々ですが、登園する子どもたちとは、安心してたくさん遊んで生活できることを楽しみにしています◎